

3. 『東日本大震災』による 被害状況等



写真提供：田所 洋一

3

『東日本大震災』による被害状況等（※H24.5.2現在）

3/11(金) 14:46 東日本大震災発生

◇マグニチュード：9.0

◇東海村の震度：震度6弱

◇津波の高さ：最大4.2m（※16:52大洗町で観測）

1 災害対策本部

期 日	事 柄
3/11(金)	・15:11災害対策本部設置（※現場指揮所＝副村長トップ）
	・大津波警報発令 （⇒屋外放送＋聴覚障害者向け広報＋テレホンサービス実施） ※東海第二発電所で推定5.4m
	・避難所開設（※同時に職員派遣と対応開始）
	・給水（～3/21(月)まで実施）／飲食料品／燃料調達開始
	・公共施設等状況確認
3/12(土)	・津波警報から津波注意報に変更（午後8時20分） ※3/13(日)津波注意報解除（午後5時58分）
3/14(月)	・災害ボランティアセンター設置（東海村社会福祉協議会） 【期間】23日間（3/14(月)～4/5(火)） 【時間】午前8時30分～午後7時（※3/26(土)は午後5時15分まで） 【場所】東海村総合福祉センター「絆」相談室 【状況】個人登録者数：13～76歳の男女337人（※男女比＝6：4） 協力団体・企業数：6（東海村赤十字奉仕団，保育サポートすくすく，レスキューサポートバイク(茨城・東京・神奈川・長野各支部)，東海村中年会，鈴木ハーブ研究所，日本原子力発電株式会社） 【実績】相談件数：延べ154件 支援件数：延べ139件（塀の除去(48)，家具の引き起こし(26)，片付け(25)，避難所支援(7)，その他(33)) 活動者数：延べ690人
	・電話相談窓口（役場5階災害対策本部内）／相談窓口（役場1階総合案内付近）設置
	・被災建築物の応急危険度判定作業開始
3/15(火)	・広報手段拡充(屋外放送＋村ホームページ(お知らせ)，NHK，茨城放送)
3/19(土)	・り災証明受付（※4/6(水)り災証明対応室設置，4/11～現地調査開始），建物相談窓口設置
3/23(水)	・乳児飲用水基準値オーバー（最大値ヨウ素188.7Bq/kg，セシウム0.51Bq/kg）により乳児飲用水摂取制限
3/24(木)	・乳児(本村は2歳以下)用2割／人配布 ※3/25(金)，26(土)は4割／人配布
3/26(土)	・乳児飲用水摂取制限解除
3/30(水)	・広報特版配布
4/6(水)	・H23.3月分の上下水道基本料金を1/2，漏水水量(申請)の減免措置決定（周知：村ホームページ，広報4/25）
4/11(月)	・避難所閉鎖（午後4時30分）※JAEA長堀住宅などに入居
6/14(火)	・高速道路無料化に伴う「被災証明」発行開始

(参考)

会議名称	開催状況
災害対策本部会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3/11(金) 午後3時11分 災害対策本部会議設置 ・ 3/12(土)～18(金)：1日3回 ・ 3/19(土)～30(水)：1日2回 ・ 3/31(木)～5/6(金)：1日1回 ※未実施日：4/2(土), 9(土), 16(土), 17(日) ・ 5/9～：毎週月曜と木曜の週2回(午後5時から実施) ・ 7月～：毎週月曜の週1回(午後5時から実施)→12/26で終了
災害対策連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12/27～：毎月第1, 第3月曜の月2回(午後5時から実施) ・ 平成24年5月～：毎月第1月曜の月1回(午後5時から実施)

2 避難の状況

期日	状況
3/11(金)	3,514人(全コミュニティセンター, 石神小学校(体育館)・白方小学校(体育館)・舟石川小学校(1階), 東海高校, 姉妹都市交流会館, 県営石神アパート集会所, 役場, 日本原子力研究開発機構富士の腰集会所, 箕輪集会所)※最大15か所
3/12(土)	2,323人(舟石川小学校(1階), 東海高校, 県営石神アパート集会所を閉鎖)※全12か所
3/13(日)	446人(白方小学校(体育館), 石神小学校(体育館), 姉妹都市交流会館, 役場, 日本原子力研究開発機構富士の腰集会所, 箕輪集会所を閉鎖し, 新たに南台集会所を開設)※全7か所
3/14(月)	315人(村松コミュニティセンターを閉鎖)※全6か所
3/15(火)	196人
3/16(水)	132人
3/17(木)	93人(石神・真崎コミュニティセンターを閉鎖)※全4か所
3/18(金)	63人(中丸コミュニティセンターを閉鎖)※全3か所
3/19(土)	38人(白方コミュニティセンターを閉鎖)※全2か所
3/20(日)	39人
3/21(月)	33人(南台集会所・舟石川コミュニティセンターを閉鎖)※総合福祉センター「絆」1か所に集約
3/22(火)	32人
3/23(水)	28人
3/24(木)	26人
3/25(金)～26(土)	25人
3/27(日)～31(木)	24人
4/1(金)～5(火)	21人
4/6(水)～7(木)	17人
4/8(金)	13人
4/9(土)	10人
4/10(日)	1人※4/11に総合福祉センター「絆」を閉鎖

(参考) 滑動崩落等に伴うJAEA長堀住宅への避難の状況

日付 (時点)	避難状況 (世帯・人数)	備考
平成23年7月4日	21世帯 計57人	※4月6日から順次入居
【内訳】	南台19世帯, その他2世帯/全壊4戸, 大規模半壊6戸, 半壊8戸, 一部損壊3戸	
平成24年1月1日	16世帯 計43人	
【内訳】	南台16世帯/全壊2戸, 大規模半壊4戸, 半壊7戸, 一部損壊3戸	
平成24年5月1日	11世帯 計28人	
【内訳】	南台11世帯/全壊1戸, 大規模半壊4戸, 半壊5戸, 一部損壊1戸	

3 被害

人的被害	死者4人* 重傷1人* 軽傷3人 (※東京電力常陸那珂火力発電所関係者)
り災証明	・申請4,798件 (H24.4/30現在) ・建物に係る発行4,492件 ※全壊76件, 大規模半壊54件, 半壊171件, 一部損壊(床下浸水のみ含む)4,191件 ・家財等に係る発行306件
被災証明	受付12,057件 発行21,619通 (11/30現在)
農地	津波冠水耕地 約33ha 作付け不能270ha (73%)
滑動崩落 (南台住宅)	・3/13(日): 避難勧告 (26世帯) ・3/25(金): ボーリング調査開始 (南側4/7終了, 北側4/14終了) ・3/30(水): 長堀住宅入居に伴う現地見学・説明会 (全壊・避難勧告世帯対象) ・住民説明会: 11/30までに6回開催
滑動崩落 (緑ヶ丘住宅)	5/9(月): ボーリング調査開始 (5/10終了)

4 インフラ被害・復旧

電気	停電	・3/13(日)長砂・笠松変電所まで復旧 (村内の一部で通電) ・3/14(月): 村内全域通電
上水道	断水 漏水211か所 ※一般家庭は除く	・3/16(水): 外宿浄水場から送水開始 ・3/18(金): 須和間配水場から送水開始 ・3/19(土): 全域送水 (※漏水箇所多数有り) ※南台団地の一部については3/22(火)復旧 ・3/23(水): 全域復旧 (※常陸那珂港湾含む)
下水道	被災数80か所	・3/19(土): 不具合箇所仮ポンプを設置し緊急対応開始 (阿漕ヶ浦付近 他) ・5/25(水): 国の災害査定 ・7/25(月): 災害復旧工事開始 (国の補助対象34か所のうち平成23年度に9か所終了, 残りの25か所は24年度も復旧工事を継続)
道路	被災路線250路線	・幹線道路の応急復旧は3/16(水)に終了 ・生活道路の応急復旧工事は4/16(月)に終了。平成24年度も復旧工事を継続

ガス	停止 (南台・緑ヶ丘団地)	・ 3/18(金)：南台団地の避難勧告世帯以外のガス復旧																		
交通	・ JR運休	4/7(木)常磐線『上野』⇔『高萩』間運行再開																		
	・ デマンドタクシー運休	・ 4/11(月)デマンドタクシー運行再開 (受付移設：合同庁舎→研究交流プラザ)																		
	・ 臨時支援バス運行	・ 4/1(金)～4/9(土)まで実施(※日曜運休) 合計40人乗車 乗車 <table border="1"> <tr> <td>日</td> <td>4/1</td> <td>4/2</td> <td>4/4</td> <td>4/5</td> <td>4/6</td> <td>4/7</td> <td>4/8</td> <td>4/9</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> </table>	日	4/1	4/2	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	人数	人	0	2	5	7	8	9	5
日	4/1	4/2	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9												
人数	人	0	2	5	7	8	9	5	4											
清掃センター	焼却炉停止	・ 3/17(木)：通常収集業務再開 ・ 3/21(月)：清掃センター運転再開(24時間)																		
衛生センター	停止	3/22(火)：衛生センター再開																		
ガレキ受入 (最終処分場)		搬入数量16,000m ³ 23,680t (H23.5.31現在)																		

5 学校・公共施設

3/11：公共施設全館臨時休館⇒状況調査開始
3/14：小中学校臨時休校，幼稚園臨時休園(～3/22(火)まで)
3/18：小中学校一時登校，幼稚園一時登園(※幼児児童生徒の状況確認)
3/22：公立保育所再開 村松保育所 ⇒絆(児童センター) 舟石川保育所⇒百塚保育所で対応
3/23：小学校卒業式，幼稚園卒園式/終了式(照沼小⇒村松小で対応)
3/24：小中学校終了式
●再開した施設 [再開日]
姉妹都市交流会館通常業務を再開 [3/25]
コミュニティセンター6か所 [3/28]
総合支援センター「なごみ」 [3/28]
東海村テニスコート [4/1 (ナイターは10/13)]
長堀すこやかハウス [4/4]
東海村研究交流プラザ [4/4]
久慈川河川敷運動場 [4/23 (サッカー場は7/1)]
総合体育館 [一部5/6 (全館7/1)]
駅コミュニティ施設 [5/29]
中央公民館 [9/1]
文化センター(会議棟除く) [10/1]
総合福祉センター「絆」(一部除く)
東海南中学校 夜間照明グラウンド [⇒H25.4/1 ※電力事情]
小学校：白方，中丸，石神，舟石川，村松
幼稚園：村松，石神，舟石川
百塚保育所

●使用禁止になった施設	
合同庁舎1号館	※H24.3/22解体
照沼小学校⇒村松小学校へ移転	
東海中学校 [3/30]	※1年生：東海南中⇒9月からプレハブにて対応 2年生：中央公民館⇒9月からプレハブにて対応 3年生：東海中（新館）
●しばらく使用できない施設	
宿幼稚園	※仮設プレハブにて対応
須和間幼稚園	※村松幼稚園へ移転⇒8/2から仮設プレハブ（南台団地）にて対応
村松保育所	※児童センターにて対応⇒10月から仮設プレハブにて対応
舟石川保育所	※百塚保育所にて対応

6 支援物資等（順不同，敬称略）

◇寄付金等（127,697,077円）（H24.5.8現在）

【企業など(20)】

原子力エンジニアリング株式会社	日本原子力発電株式会社	原子燃料工業株式会社
砂川産業株式会社	日神サービス株式会社	佐藤石油株式会社
東海ライオンズクラブ	Westinghouse Electric Company	株式会社一六商事(MGM東海店)
野村興産株式会社	NTT-ATエムタック株式会社	有限会社 ヒロキ防災システム
株式会社カスミ	東京書籍株式会社	株式会社産業経済新聞社
大新東株式会社茨城支店	郵便事業株式会社	日本郵政募金会
真宗大谷派東本願寺	日本原子力発電関連企業労働組合総連合	

【地方自治体など(16)】

財団法人茨城県市町村振興協会	新潟県刈羽郡刈羽村議会	鹿児島県薩摩川内市
石川県羽咋郡志賀町	福井県敦賀市	静岡県御前崎市
新潟県柏崎市議会	かすみがうら市社会福祉協議会	全国町村議会議長会
全国原子力発電所所在市町村協議会	新潟県刈羽郡刈羽村	茨城県町村会
茨城県町村議会議長会	全国森林環境税創設促進連盟	東日本大震災義援金配分委員会
アイダホフォールズ市姉妹都市協会		

【団体(6)】

茨城サーフユニオン	東海ダンススポーツクラブ	東海村バスケットボール連盟
中丸わいわいまつり実行委員会	東海絵手紙クラブ	梓川常連一同

【個人(4)】

竹内 康夫 富山 昭子 富山 淑子 小島 國男

◇支援物資

【企業(47)】

原子燃料工業株式会社東海事務所	日本原子力発電株式会社東海発電所・東海第二発電所
日本原子力発電株式会社東海事務所	山崎製パン株式会社千葉工場水戸営業所
北関東ペプシコーラ販売株式会社	サントリーフーズ株式会社
利根コカ・コーラボトリング株式会社	東京多摩青果株式会社東京中央卸売市場茨城県人会
水戸中央青果株式会社	水戸ヤクルト販売株式会社
株式会社燦食	株式会社東興
御前崎茶業組合	日本上下水道設計株式会社
井坂合名会社	光月堂

ニュークリアデベロップメント株式会社
 藤戸いちご園
 有限会社ホークス
 株式会社スズキ自販茨城
 第一法規株式会社
 有限会社おその江
 株式会社八百邦
 リコージャパン株式会社
 三菱マテリアル株式会社
 東海ファーマーズマーケットにじのなか
 茨城日野自動車株式会社
 さぼてん
 独立行政法人日本原子力研究開発機構東海研究開発センター
 ASA東海有限会社市原アイ・エス・シー
 有限会社SKライフ
 株式会社エムズコーポレーション ミスタードーナツ東海店

三菱原子燃料株式会社
 株式会社ぎょうせい
 コマツ
 日本タッパウエア株式会社
 株式会社照沼商事
 株式会社きくち
 明治安田生命保険相互会社
 株式会社リコー
 ローソン東海村舟石川店
 四季菓子ヴィラージュ
 独立行政法人日本原子力研究開発機構東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所
 株式会社イバジュウ
 株式会社グルービー
 ASA勝田北部大和田新聞店
 らーめん椿家

【地方公共団体等(2)】

御前崎市 茨城県

【団体(5)】

大須賀 関雄 他 有志一同 東海村赤十字奉仕団 農民運動茨城県連合会
 茨城県学校給食会 茨城県総合健診協会

【個人(39)】

市毛 満 木村 大洋 鈴木のぶ子 前田 晋吾 鈴木 涼太 宮原 康成
 舛井庫之助 鈴木 綾子 宮嶋 隆男 舛井 正義 松田 幸喜 小林 健介
 須藤 光雄 加藤 健太 高井 順子 阿子島 勝 植野 智晶 佐藤 望
 小林由美子 植野 浩幸 関田 幸 関田 典子 関田 朋世 山崎 大
 大森 進 山崎 雅世 吉田 静夫 宮内 信江 塩田 勝彦 大関 正夫
 小椋 欽一 富澤 孝司 須藤 保男 大辻 信也 佐藤 誠 清宮かつ江
 高野 勝夫 橋本 汎 稲田 寿男

【支援物資一覧】

飲料 (リットル)	32,015	衣料品 (点)	6	
食料 (点)	21,241	家電 (点)	3	
生活用品 (点)	2,922	車両 (台)	3	※ブルドーザー (無償貸与) 軽トラ (2年間無償貸与) 2tトラック (1年間無償貸与)
医薬品 (点)	215	燃料 (リットル)	3,340	※A重油

◇その他

箕輪集会所 南台集会所 竹瓦集会所
 森発條株式会社 東海村建設業協同組合 青柳 昌弘
 石川 次男 石川 進 石沢 清
 大高 佑公 舟1レディースクラブ あさみや株式会社

◇購入物品

【企業(13社)】

有限会社おその江 伊オンリテール株式会社イオン東海店 宮内米穀店
 ふとん・寝装品ムラカミ もりた寝装品 株式会社川崎電機商会

有限会社小林文具店
鮮魚・食料品たかはし商店
岡田米穀店

橋本機工金物株式会社
Yショップ須藤

宝薬品株式会社
宮内精肉店

【個人(1)】
萩谷 信輝

飲料 (円)	2,328	食料 (点)	2,507
生活用品 (点)	6,233		

7 村内原子力事業所の状況

◇(独)日本原子力研究開発機構東海研究開発センター原子力科学研究所

主要施設名	地震時の状況 (被災状況)	現在の状況
JRR-2 (廃止措置中)	原子炉の異常なし。排気筒の一部が折損。	廃止措置中
JRR-3	原子炉の異常なし。周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中(定期検査中)
JRR-4	原子炉の異常なし。周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中(定期検査中)
NSRR	原子炉の異常なし。周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中(定期検査中)
TCA, FCA	原子炉の異常なし。周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中(定期検査中)
STACY, TRACY	原子炉の異常なし。周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中(施設点検中)
J-PARC関係	運転中のリニアック施設は、直ちに自動停止。	停止中(施設点検中)
	周辺施設・設備の一部が損傷。	H24年1月中旬より再開

※原子炉建屋は、標高7m以上に設置されており、津波(約6m)による被害はありませんでした。周辺施設・設備の損傷等については修繕実施されます。

◇(独)日本原子力研究開発機構東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所

再処理施設	建物内の異常なし、周辺施設・設備の一部が損傷。	停止中
プルトニウム燃料開発施設	建物内の異常なし、周辺施設も補修箇所なし。	7/1(金)一部施設で作業再開

※再処理施設は、標高6m以上に設置されており、津波(約5.6m)による被害はありませんでした。プルトニウム燃料施設は、16m以上の高台に設置されています。周辺施設・設備の損傷等については修繕実施されます。

◇日本原子力発電(株)

東海発電所	廃止措置中 (建屋内の異常なし)	廃止措置中
東海第二発電所	原子炉は自動停止。非常用ディーゼル発電機海水ポンプが津波により水没。*3月15日午前0時40分に冷温停止状態(原子炉の温度が100℃未満となり原子炉が安定的に停止した状態)となりました。	停止中(定期検査中) 非常用ディーゼル発電機海水ポンプは3月22日に復旧。

※原子炉建屋は、標高約8メートルにあり、津波(約5.4m)による被害はありませんでした。

※5/21(土)～：東海第二発電所 第25回定期検査

◇国立大学法人東京大学大学院工学系研究科原子力専攻

弥生	異常なし、建物の損傷箇所については、修繕を順次行っています	停止中(廃止措置中)
----	-------------------------------	------------

◇三菱原子燃料(株)東海工場

転換工場・成形工場	建物の軽微な損傷(建屋内の排気ダクトの亀裂)等がありますが、作業者のけが等は無く、周辺環境への影響はありませんでした。5月初までに復旧作業が終了しました。	5/30(月)から操業再開
-----------	---	---------------

◇原子燃料工業(株)東海事業所

加工工場	建物の軽微な損傷（建屋内の排気ダクトの亀裂）等がありますが，作業者のけが等は無く，周辺環境への影響はありませんでした。4月末までに復旧作業が終了しました。	5/27(金)から操業再開
------	---	---------------

※内陸部に設置されておりますので，津波による影響はありません。

※この他の村内の原子力施設を含め地震により，原子炉施設等の重要な建家自体は影響はありませんでしたが，関連施設などで被害を受けております。ただし，環境への放射性物質の漏えいや施設での火災，負傷者等の報告はなく，安全上の問題はありませんでした。

8 災害見舞い訪問

◇6/17(金)：福島県双葉町役場埼玉支所兼避難所（埼玉県加須市 旧埼玉県立騎西高校）

◇6/19(日)：宮城県女川町災害対策本部（女川町立第二小学校）

9 市町村派遣職員

時 期	派 遣 職 員 等
5/10～1/31	島根県松江市から延べ20人（都市政策課・道路整備課に派遣）
8/1～11/30	長崎県川棚町から延べ4人（経済課に派遣）
8/1～3/31	三重県菰野町から延べ9人（下水道課に派遣）
12/1～3/31	富山県砺波市から延べ2人（経済課に派遣）

10 被災者支援制度

◇被災者支援制度

制度名(支援主体)	支給額(円)	申請件数(件)	備 考
被災者生活再建支援制度(国)	58,000,000	68	全壊(100万円) 15件
			全壊(単身75万円) 3件
			解体(100万円) 31件
			解体(単身75万円) 2件
			大規模半壊(50万円) 15件
			大規模半壊(単身37.5万円) 2件
茨城県災害見舞金(茨城県)	2,460,000	82	半壊(3万円) 82件
東海村災害見舞金(東海村)	8,770,000	169	全壊(10万円) 18件
			半壊(5万円) 136件
			床下浸水(1万円) 12件
			負傷(3万円) 1件
			負傷(1万円) 2件
災害援護資金貸付(東海村)	9,300,000	5	全壊(250万円) 1件 半壊(170万円) 4件
東日本大震災義援金* (日本赤十字社・茨城県・日本政府)	112,242,720	158	死亡(1,103,808円) 4件(広島市の遺族に配分)
			全壊(1,253,808円) 18件
			大規模半壊・半壊(626,904円) 136件
合 計	190,772,720	482	

※東日本大震災義援金：配分対象者158人に通知済みで，配分金額は，計6回の配分合計（1次，2次第1～5回配分，日本政府分）

◇応急仮設住宅借上げ（10／1 受付開始）

※茨城，宮城，岩手県民は12／28受付終了，福島県民のみ継続中

民間賃貸住宅借上げ区分	申請件数(件)	備 考
新規借上げ（あらたに村が契約した物件を供与）	37	東海村民 2件 福島県民 35件
契約置換え（被災者が契約済みの物件を村契約に置換え）	22	福島県民 22件
合 計	59	

◇介護保険料減免

減免の理由	減免額 (見込み/円)	申請件数(件)	備 考
全壊	372,910	8	1年間の保険料を全額減免
大規模半壊	1,508,390	30	1年間の保険料を全額減免
半壊	2,557,100	96	1年間の保険料を半額減免
被災地からの転入	75,420	3	1年間の保険料を全額減免
合 計	4,513,820	137	

◇国民健康保険加入者の一部負担金免除証明書発行件数

免除の理由	発行件数 (被保険者数)	備 考
住家の損害が半壊以上	148	医療機関等 における窓口 での自己負担 分（保険対象 外を除く）を 全額免除
被災地からの転入（半壊以上）	2	
事業廃止	1	
原発の事故により政府の避難指示，計画的避難区域，緊急時避難準備区域に関する指示の対象となっていた方で，転入に伴い国保の被保険者となった方	4	
合 計	155	

◇国民健康保険税減免

減免の理由	減免額(円)	決定件数	備 考
全壊	575,300	5	年税額の全額を減免
半壊，大規模半壊	4,190,300	69	年税額の2分の1を減免
被災地からの転入(半壊以上)	88,700	2	年税額の2分の1又は全額を減免
事業廃止	399,200	1	年税額の全額を減免
原発の事故により避難指示等の区域から転入	83,100	2	年税額の全額を減免
合 計	5,336,600	79	

◇後期高齢者医療保険加入者の一部負担金免除証明書発行件数

免除の理由	発行件数 (被保険者数)	備 考
住家の損害が半壊以上	62	医療機関等における窓口での自己負担分（保険対象外を除く）を全額免除
原発の事故により政府の避難指示，計画的避難区域，緊急時避難準備区域に関する指示の対象となっていた方で，転入してきた方	4	
合 計	66	

◇後期高齢者医療保険料減免

減免の理由	減免額(見込み/円)	申請件数(件)	備 考
全壊	263,700	6	1年間の保険料を全額減免
大規模半壊	252,000	10	1年間の保険料を半額減免
半壊	1,543,000	43	1年間の保険料を半額減免
被災地からの転入	120,000	7	1年間の保険料を全額又は半額減免
合 計	2,178,700	66	

◇東海村独自の支援

東海村一部損壊住宅修繕助成金 34,740,000円 1,158件

11 税の減免

種 別	減免額 (円)	備 考
固定資産税・都市計画税	26,629,300	土地：35件，家屋：187件，償却資産：482件
村県民税	10,239,100	167件
合 計	36,868,400	